卒業論文

プログラミング課題の模範解答を用いた テストケース評価基準の自動生成

English Title

指導教員 中村 正樹 准教授

富山県立大学工学部 電子·情報工学科

学籍番号: 1515015

氏名 尾崎 裕樹

提出年月 2018年2月

目 次

第1章	はじめに	1
1.1	背景	1
1.2	目的	1
1.3	論文の構成	1
第2章	準備	2
2.1	ソフトウェアテスト	2
2.2	関連研究	2
	2.2.1 サブサブセクション	2
第3章	テストケース評価基準の自動生成	3
3.1	背景	3
第4章	検証	4
4.1	背景	4
第5章	まとめ	5
謝辞		6
参考文	献	7

第1章 はじめに

1.1 背景

プログラミングを学習する上では、仕様からのコーディングだけでなく、コーディングの後に行うソフトウェアテストの方法を学ぶことも重要である。ソフトウェアテストを行う際には、適切なテストケースの設計が必要となる。テストケースを比較するだけでは適切なテストケースであるかは確認できない。

1.2 目的

• • •

1.3 論文の構成

• • •

第2章 準備

- 2.1 ソフトウェアテスト
- 2.2 関連研究

...

2.2.1 サブサブセクション

• • •

第3章 テストケース評価基準の自動 生成

3.1 背景

第4章 検証

4.1 背景

第5章 まとめ

謝辞

参考文献

(1) 蜂巣吉成,小林悟,吉田敦,阿草清磁: プログラミング演習におけるテスト ケース評価システム,コンピュータソフトウェア第34巻第4号,2017,pp.54-60